

チューターの新規募集について

業 務 内 容

日本語日本文化教育センター(箕面キャンパス)で学ぶ留学生へのチュートリアル(学習補助や生活上の助言等)

なお、指導内容や留学生の現況を毎月、担当教員に報告する義務があります。

チュートリアル対象留学生

詳細は3頁をご覧ください。なお、採用の際には、対象留学生への割り振りは当方で行いますので、留学生の種別を事前に希望することができません。

- ① Uプログラム学生(大学入学前予備教育課程に在籍する学部留学生)
- ② Jプログラム学生(日本語・日本文化研修留学生)
- ③ Mプログラム学生(メイプル・プログラムで研修を受ける交換留学生)

実 施 場 所

原則として箕面キャンパス(但し、担当する留学生との相談により適宜実施場所の変更可)

雇 用 期 間

平成23年4月～平成23年8月

(但し、Uプログラム学生の担当になった場合は平成23年9月まで)

※期間内に24時間実施(週1回程度 1回2時間程度)

※留学生とチューター双方の都合が合えば土・日・祝祭日においても実施可。

募 集 人 員

50名程度

応 募 資 格

大学院生、または、学部生 2, 3, 4年生 (平成23年4月時点)

給 与

チューター謝金単価による [900円/時間]

応募方法

所定の応募用紙(写真貼付)を提出してください。

※応募用紙については、次の方法で入手してください。

(1)学生交流推進課日本語日本文化教育センター第二係において配布。

(2)本センターHP からダウンロードして印刷。

※書類審査のうえ、面接を行って採用を決定します。

採用方法

- ① 面接を行い、チューター候補者を選定し、合格者にはその旨、3月11日までに通知します。
- ② 選定された候補者の中からチュータ配置が必要な留学生の種別・人数に応じて採用者を決定しますが、新規留学生が4月に渡日した後に、すでに在籍している留学生分とあわせて、割り振り・調整を行いますので、本採用の通知は4月初旬になる予定です。
- ③ 留学生数の変動により、採用されないことがありますので、その点、あらかじめご承知おきください。ただし、今回採用されなかった方で、来年度秋学期のチューターを希望される場合、優先的に採用します。(対象者には7月中旬に意向調査を実施予定。)

応募締切

1月31日(月) 午後4時30分(時間厳守)

面接予定日

2月1日(火)～2月18日(金)

書類提出先

学生交流推進課日本語日本文化教育センター第二係まで

(箕面キャンパス日本語日本文化教育センター棟1階)

窓口が開いている時間 10:00～11:15 12:15～16:30 です。

TEL072-730-5075, 5076 (第二係直通)

日本語日本文化教育センターHP <http://www.cjlc.osaka-u.ac.jp/japanese/>

チュートリアル対象留学生について

①U プログラム学生 (大学入学前予備教育課程に在籍する学部留学生)

U プログラム学生は、日本語日本文化教育センターの大学入学前予備教育課程に在籍する学部留学生で、課程修了後、日本の国立大学の様々な学部（経済学部、文学部、法学部、工学部、理学部など）に1年生として入学することになるため、4月からの1年間で、学部での修学に堪えうる日本語力を身につけることが必要とされます。4月に来日した時点の日本語レベルは、未習から上級まで様々です。

チューターは、留学生が履修する授業科目（主として日本語科目）に関する学習補助を行うことが中心となります。なお、学部留学生の多くは、月曜 1,2 限、火曜 1,2,3,4 限、水曜 1,2,3,4 限、木曜 1,2,4,5 限、金曜 1,2,3,4 限に授業があるため、それ以外の時間帯でチュートリアルをしてもらうことになります。また、試験期間前には集中して学習補助を行わなければならないこともあります。

②J プログラム学生 (日本語・日本文化研修留学生)

J プログラム学生は、母国の大学では日本研究学科に在籍する留学生で、自らの日本語能力及び日本文化理解の向上のため本センターで1年間の教育を受けます。入学時期は毎年9月末になります。もともと、日本語や日本文化を主専攻とする学生で、すでに来日して数ヶ月経ちますので、皆、上級レベルの日本語力があります。

チューターは、留学生が履修する科目（日本語科目や日本文化科目）に関する学習補助の他、図書館などでの文献調査や、資料の読解、論文・レポートの添削、発表会の準備の手伝いなどが期待されます。

③M プログラム学生 (メイプル・プログラムで研修を受ける交換留学生)

M プログラム学生は、大阪大学交換留学生用教育プログラム（メイプル・プログラム）で学ぶ、本学の学術交流協定校から来た交換留学生で、本センターで1年間の教育を受けます。入学時期は毎年9月末になります。昨年来日した時点での日本語レベルは様々でしたが、すでに来日して数ヶ月経ちますので、皆、日常生活には困らない日本語力を身につけています。

今回の春学期のチューターには、留学生が関心をもったテーマ（例、「日本の食文化」、「国際結婚」、「いじめ問題」等）について、文献を探して一緒に読んだり、話し合ったりする異文化理解活動に参加してもらうことになります。（詳しくは、チューター採用決定後、説明。）